

大野台小学校3年生

森の整備学習②

2021年11月24日(水)

9:10~10:10

小学3年生73名、先生3名

こもれび支援者9名

あいさつ



目的

植樹をして森を育てていることの学習

ドングリポットの
作り方



ドングリ1年目

ドングリ3年目

ふれあい広場前活動地

ドングリ拾い



時間と手間をかけて育った森の大切さを少しは分かってもらえたでしょうか。昔はドングリの木であるコナラ、クヌギを育て、その木を薪や炭にしていました。その頃、木は15~20年くらいで刈られていました。電気やガスが使われるようになって薪や炭は使われなくなりました。木は刈られなくなり、今では老木が多くなりました。15年の木と60年の木を見比べました。老木のため、台風が来るとたくさんの木が倒れ、今「ナラ枯れ」という木の病気になってたくさんのコナラが枯れてしまっています。皆さんが拾ったどんぐりを学校で育て、2年たったら、森に植えに来て下さい。🌲

みんなが育てたドングリの木は森の赤ちゃんです。新しい森をこもれびと皆さんでつくっていくのは楽しみです。(^^)

オレガノ側植樹地

植樹地の
見学へ

ふりかえり

コナラの芽が
出てたよ

ピンクの花!
クサギ

香ばしい香り
ヤマコウバシ

コブシ広場